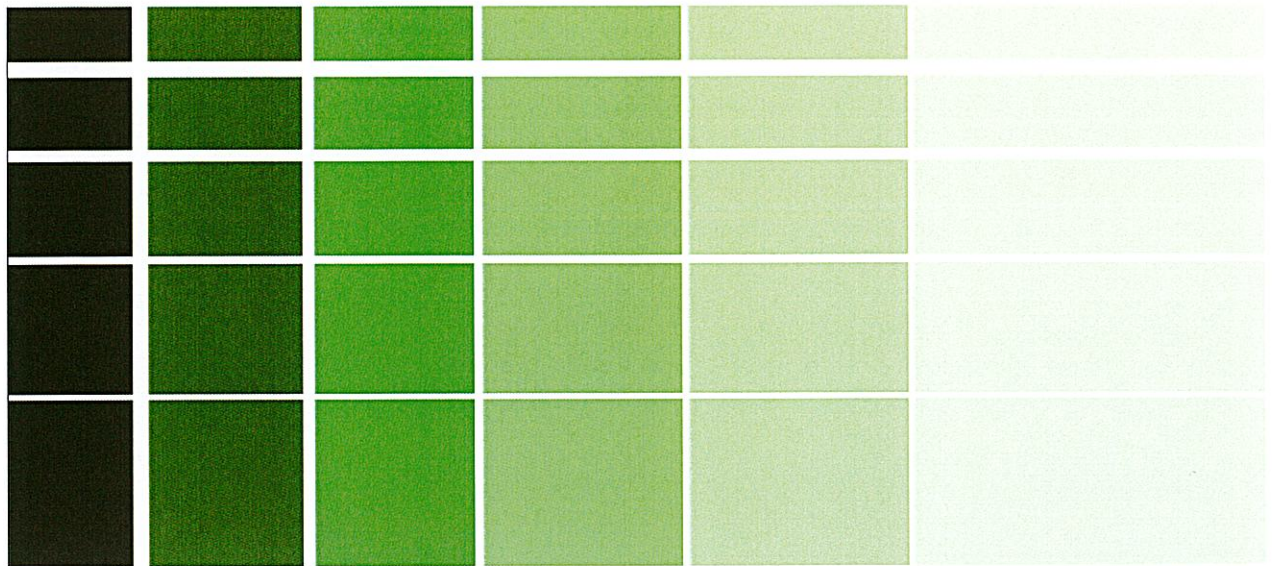
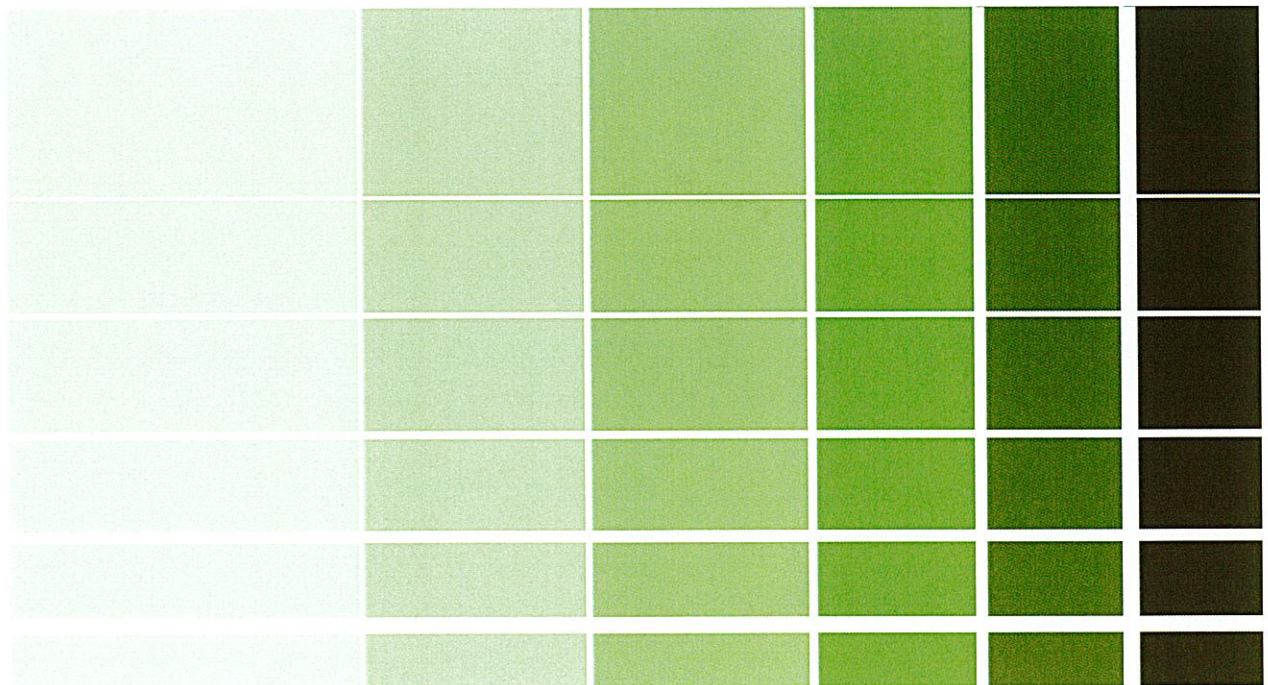




令和6(2024)年度

事業報告書



社会福祉法人 田辺市社会福祉事業団

令和6年度 事業報告書

令和6年度における法人運営の総括

社会福祉法人田辺市社会福祉事業団は、平成9年に、田辺市の生活困窮高齢者支援事業の一部を受け継ぎ、今日に至るまで「高齢者複合福祉施設たきの里」の経営を任されてきました。事業開始以来、「たきの里」では、生活に不安を感じ困窮されている高齢の市民に、安心できる住環境を提供し、生活を安定させるために必要な支援をおこなっております。

近年、我が国では、急速に進展する高齢化に対応するべく、「地域包括ケアシステム」の構築を図るとともに、社会構造の変化等を踏まえた地域共生社会の実現を目指す動きが活発化しています。そのような中、福祉サービスの中核的な担い手である社会福祉法人には、これまで以上に、福祉事業の実施を通じた地域社会への貢献が期待されているところです。

一方、昨今の物価高騰や最低賃金の引上げなどによる人件費の上昇等が、経営コストの増加をもたらし、多くの社会福祉法人の経営に多大なる影響を及ぼしております。当法人でも、コスト縮減と経営の安定化に向けた様々な取り組みをおこなっていますが、残念ながら、持続可能な経営を実現するうえで十分とは言えません。また、老朽化による設備や備品が故障し修繕等を要する事態も多く発生しており、財政状況を圧迫し続けております。

当法人が経営する養護老人ホームやケアハウスには、地域高齢者の多様で複雑なニーズの受け皿を担ってきた実績と、それにより蓄積された支援のノウハウがあります。当施設が、今後も地域福祉の重要な資源の一つとして地域共生社会の一翼を担っていくためには、経営基盤のさらなる強化が重点課題であり、そのためにも、これまで積み残されてきた「たきの里」の委託費等の改定について、田辺市に理解を求め、協議を進める必要があります。

当法人といたしましては、公の代行者として、今後も適正な施設運営を通じて市民福祉の増進に寄与してまいり所存ですので、皆様の変わらぬご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月31日

社会福祉法人田辺市社会福祉事業団

理事長 福田 安雄



「和の醸成」

1. たきの里に「和」を醸成しよう。
2. 地域に不可欠な施設として存在しよう。
3. 利用者に喜ばれる良質なサービスを提供しよう。

基本方針

多喜を求める人のために役立つ、「たきの里づくり」の気運を高めて、より良い「和の醸成」を行うとともに、たきの里に縁ある人々の志（こころざし）をうまくまじえ、利用者本位のサービスを質高く提供することをめざします。

継続目標

施設利用者の活性化を図る----適切な処遇の計画と展開・結果の分析

職員処遇の改善----実績の還付・評価・研修育成・適正採用

法人の適正運営----定期業務の実施・収支バランス保持・将来動向の見極め

目標達成に向けて、各般の事業を実施しました。

令和6年度事業計画の骨子（7項目）と達成状況

1. 感染対策

新型コロナウイルスについては法律上の分類が変更され、世間は、感染対策と社会経済活動の再生を目指す、「ウイズ・コロナ」の時代へと移行しました。しかし、コロナ感染症については、今後も一定のクラスター感染が引き起こされることが予想されています。

コロナ禍における様々な経験は、我々の業務プロセスやワークスタイルなどにも大きな変容をもたらし、施設担当者の防疫意識や感染症対応力は格段に向上しました。

現在、各入所施設では、入居者への面会の要件を緩和し、レクリエーション活動等の充実化を図るなど、施設生活に彩りを取り戻すための取り組みを進める一方で、感染対策研修や訓練による支援担当者へのフォローアップにも努めています。

今後も、感染対策技能の更なる向上に努め、利用者の「安全」と「生活の質の確保」の両立を目ざし、不断の努力を傾けてまいります。

2. 利用者の健康づくりと行動力強化

各入所施設では、毎日の健康チェックにより利用者の心身状態の把握に努めると共に、看護担当者の増配による健康相談窓口機能の強化など、入居者の健康維持に資する取り組みを継続しています。

また、入居者の重度化により、日常生活動作自立度が低下していることで、転倒などの事故が多数報告されています。収集した事案をデータ化して分析、共有することで、事故の予防や類似事案の再発防止に取り組んでいます。

さらに、コロナ自粛により沁みついた「生活不活発」からの脱却を目ざして、外出支援、リハビリ体操、趣味クラブなどの充実化を図りました。これにより、生き生きとした施設生活が取り戻され、入居者の心身の健康維持に寄与しています。

3. 人材育成、職員資質向上への取り組み

近年、養護老人ホームやケアハウスでは、入居者の高齢化に伴い多様化・複雑化するニーズへの対応が課題となっています。当施設でも、重度要介護状態や高度認知機能障害を有する入居者が年々増加している状況にあり、職員は従来の見守り支援に留まらず、これまでにない様態の方にも対応できる進化が求められています。

令和6年度も、職場研修の開催や外部セミナー等への積極的参加により、担当者の専門性と支援技能の向上に取り組みました。また、資格を持たない初任介護職員に「介護職員初任者研修」を履修させることで基本的介護スキルを修得させ、経験豊かな者のうちから「認知症介護実践者養成研修」の履修を推進するなどによって、チームの介護実践力の向上が図られています。また、他施設との間で職員交流研修会を開催し、情報交換等により自施設で提供するサービスの点検等をおこない、サービス品質の向上に取り組みました。

3. 事業運営の適正化とコンプライアンスの徹底

私たちが、サービス利用者や地域社会から信頼される事業者であり続けるには、法令や社会ルールを遵奉し、倫理的な事業姿勢を貫くことが大変重要です。この考えに立ち、法人は、運営する施設における法令遵守責任者を選任すると共に、役職員に対し、法令遵守基本方針（法令遵守宣言）の周知と、これに基づく倫理的行動の徹底を呼び掛けてきました。

さらに、本年度は、施設サービスのさらなる向上を図るための自主的な取り組みとして、入居施設利用者と家族等を対象に、「サービス満足度に関するアンケート調査」を実施しました。アンケートでは、約8割の方が「施設サービスに満足している」とお答えくださったほか、施設への感謝のコメントも多く寄せられています。この結果につ

いては、ホームページで公表すると共に、支援現場にもしっかりとフィードバックし、サービス提供の在り方検討につなげています。

5. 人材確保

利用者のニーズに的確に対応し、円滑にサービスが提供できる体制を整えておくためには、支援現場の状況に合わせた人員を確保する必要があります。

在籍する職員が、やりがいを実感しながら働くことができる職場づくりを、積極的に推進してまいりました。

昨今、最低賃金額は年々上昇し続けており、現在の採用時初任給額は、2011 年ごろと比べて約 10%上昇しています。職員の勤労意欲向上のためにも賃金処遇の改善を今後も安定的に継続していきたいところですが、人件費が歳出に占める割合は徐々に高まっております。最低賃金引き上げの伴う対応としては、現在、基準を満たさない者のみ賃金を改定することで対処していますが、その他の職員との均衡を考慮すると、今後は、賃金テーブルの見直しを含めた検討が必要であると考えています。

養護老人ホームの特定施設入居者生活介護において介護職員等処遇改善加算を取得し、介護職等の賃金改善に充てていますが、対象外の者には自己資金による賃金改善をおこなわねばならず、少なからず経営に与える影響があります。

6. 防災対策

建物や設備等については、経年劣化により、防災機器の作動不良等や機能低下が危惧されるところです。防災機能を維持するため、専門家による定期点検を適正におこなっているほか、月 1 回以上の自主点検を実施しています。

また、火災はもとより、あらゆる自然災害を想定した訓練を実施し、職員や利用者の防災意識の高揚に努めています。

たきの里は、生活困窮者の支援という大きな使命を担っております。利用者に安定した生活を継続していただくためにも、平時より、災害の発生を想定した万全の備えをおこなっておく責務があります。この考えに立ち、大規模地震等の災害を今後起こり得る危機としてとらえ、施設として出来得る限りの備えをおこなってまいります。

また、BCP（Business Continuity Plan＝事業継続計画）についても、訓練や研修を重ねる中で必要な修正等をおこない、ブラッシュアップしてまいります。

7. 施設の保全

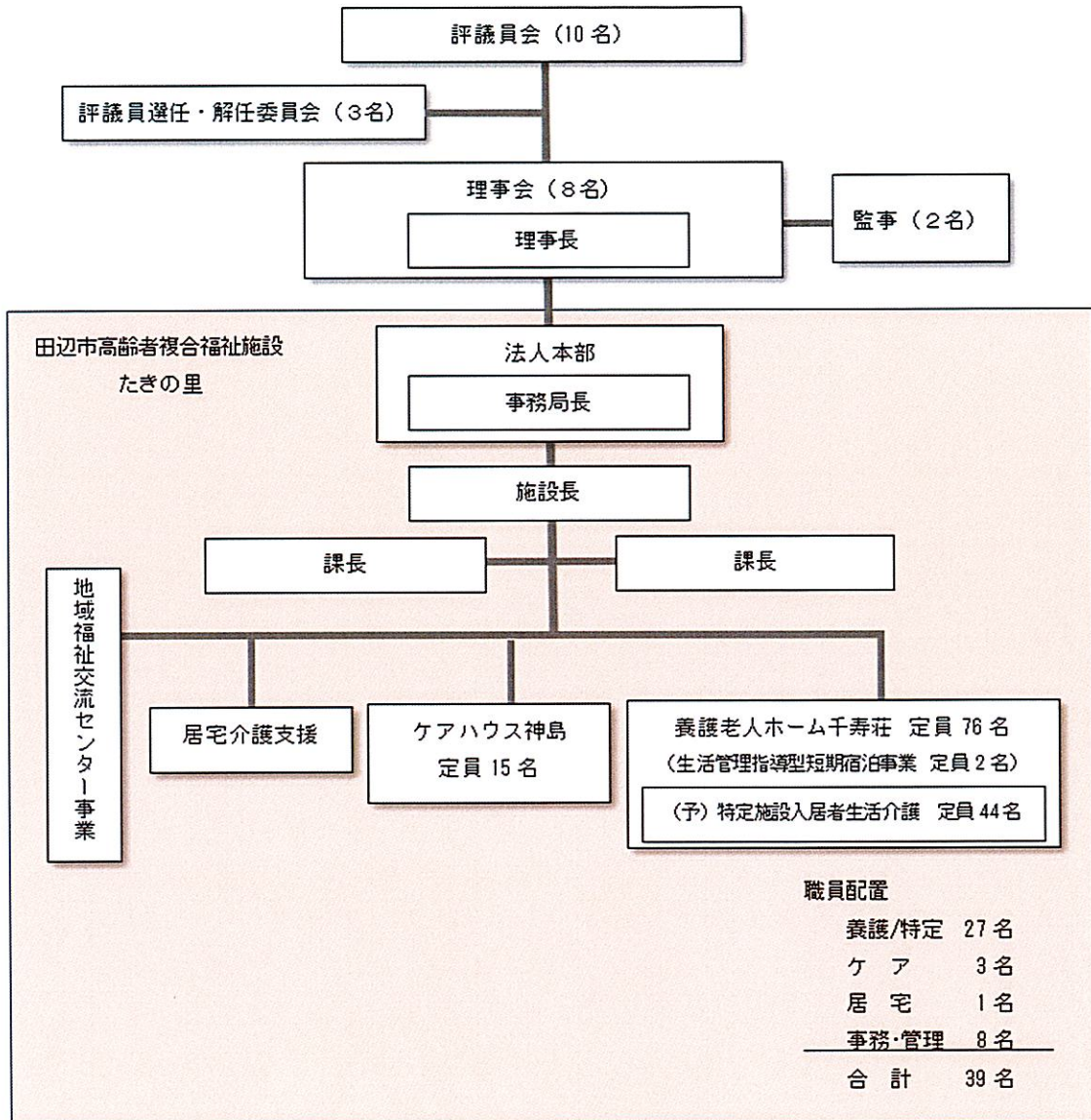
竣工後 27 年以上が経過し、至る箇所で経年変化による痛みが生じております。また、多くの付帯設備や器具什器類についても更新等をおこなうべき時期に至っており、想定外の故障等が発生する頻度も増しております。緊急性の高い事案も多数発生しています

が、利用者の安心・安全が揺るがされないよう、昼夜を問わず対処し、施設機能の保全に努めております。

照明器具について、各メーカーが環境への配慮から蛍光灯の生産を相次いで終了しており、施設で使用している照明器具は、今後、LED 照明器具などに取り替えていく必要があります。現在では、故障し点灯しなくなった器具から順に、LED の照明器具に取り替えて対処していますが、1 台ずつ交換していく方法のため、更新にかかる費用は結果的に高くついてしまいます。

また、施設の内外装についても、経年変化による汚損等がみられます。内装、外装の傷みは、施設の美観を損ねるだけでなく、建物の堅牢性低下につながるおそれも考えられることから、計画的な改修等を進める必要があると考えています。

令和6年度 社会福祉法人田辺市社会福祉事業団 組織図表



社会福祉事業

1. 田辺市社会福祉事業団本部

職員の配置状況（期末時点）

職 種	勤 務 状 況	員 数	常 勤 換 算 数
事 務 局 長	常 勤 兼 務	1人	0.4人
課 長	常 勤 兼 務	2人	0.7人
事 務 員	常 勤 兼 務	2人	1.0人
用 務 員	常 勤 専 従	1人	1.0人
清 掃 員	非 常 勤 専 従	1人	— 人
休 職 中 職 員（私 傷 病）		1人	— 人

業務実施状況

令和6年度における理事会、評議員会等の開催経過

開催時期	会議名称	開催場所	参加者（定数）	議題
令和6年5月28日	監事監査	たきの里1階 会議室	監 事 2名（2名） 陪席者 理事長 福田安雄 事務局長 片家洋二 課 長 小谷真理 課 長 日根雅司	令和5年度における業務執行状況及び財務状況 に関する監査
令和6年6月7日 13:30～15:06	令和6年度第1回（第 75回）理事会	たきの里1階 地域福祉交流ホール	理 事 8名（8名） 監 事 2名（2名） 陪席者 課長 日根雅司	<u>議案第1号</u> 令和5年度事業報告について <u>議案第2号</u> 令和5年度収支決算について <u>議案第3号</u> 次回評議員会の開催事項について
令和6年6月22日 13:30～15:36	令和6年度第1回（第 50回）評議員会	たきの里1階 地域福祉交流ホール	評議員 8人（10人） 監 事 1人（2人） 陪席者 理事長 福田安雄 事務局長 片家洋二 課 長 小谷真理 課 長 日根雅司	<u>議案第1号</u> 令和5年度事業報告について <u>議案第2号</u> 令和5年度収支決算について <u>議案第3号</u> 理事の選任について
令和7年3月15日 13:30～14:37	令和6年度第2回（第 76回）理事会	たきの里1階 地域福祉交流ホール	理 事 8人（8人） 監 事 2人（2人） 陪席者 課 長 日根雅司	<u>議案第1号</u> 令和6年度収支予算の補正について <u>議案第2号</u> 令和7年度事業計画について <u>議案第3号</u> 令和7年度収支予算について <u>議案第4号</u> 次期評議員候補者の推薦について <u>議案第5号</u> 次回評議員会の開催事項について
令和7年3月27日 13:30～15:28	令和6年度第2回（第 51回）評議員会	たきの里1階 地域福祉交流ホール	評議員 10人（10人） 監 事 2人（2人） 陪席者 理事長 福田安雄 事務局長 片家洋二 課 長 小谷真理 課 長 日根雅司	<u>議案第1号</u> 令和6年度収支予算の補正について <u>議案第2号</u> 令和7年度事業計画について <u>議案第3号</u> 令和7年度収支予算について

定例会議、部会会議、委員会等の開催状況

月	会議名称
4月	運営会議、処遇会議、事故防止委員会、サービス向上のための職員研修会等運営委員会、感染対策委員会、自主防災委員会
5月	運営会議、処遇会議、事故防止委員会、身体拘束適正化委員会、感染対策委員会
6月	運営会議、処遇会議、事故防止委員会、虐待防止委員会
7月	運営会議、処遇会議、事故防止委員会、サービス向上のための職員研修会等運営委員会、自主防災委員会
8月	運営会議、処遇会議、身体拘束適正化委員会
9月	運営会議、処遇会議
10月	運営会議、処遇会議、自主防災委員会
11月	運営会議、処遇会議、事故防止委員会、身体拘束適正化委員会、サービス向上のための職員研修会等運営委員会、感染対策委員会
12月	運営会議、処遇会議、虐待防止委員会
1月	運営会議、処遇会議、自主防災委員会
2月	運営会議、処遇会議、身体拘束適正化委員会
3月	運営会議、処遇会議、感染対策委員会

職場内研修会等実施状況

月	研修会等の要旨	担当委員会等
4月		
5月	新採用職員等研修会（法人の沿革と基本理念、法令遵守、感染対策の基礎理解等）	施設長（法令遵守責任者）、課長
6月	身体拘束ゼロの推進及び虐待防止にかかる研修会-1	身体拘束適正化委員会
	介護サービス向上のための研修会-1（認知症ケア基礎編）	サービス向上委員会
7月	介護事故防止のための研修会	事故防止委員会
8月	感染症 BCP 関連研修会（新興感染症等発生時における業務継続等に関する研修会）	感染対策委員会
9月	災害 BCP 関連研修会	自主防災委員会
10月	身体拘束ゼロの推進及び虐待防止にかかる研修会-2	身体拘束適正化委員会
11月	感染症 BCP 関連研修会（机上訓練、ワークショップ訓練）	感染対策委員会
12月	明るい職場づくりに関する研修会（ハラスメントの基本理解と防止について）	サービス向上委員会
1月	介護サービス向上のための研修会-2（認知症ケア実践編）	サービス向上委員会
2月		
3月	虐待防止のための研修会	虐待防止委員会

施設の法定点検、清掃及び環境測定等実施状況

月	業務の要旨（関係法令）
4月	貯湯槽清掃（水道法）
5月	高圧受電設備法定年次点検（電気事業法）
6月	害虫駆除（建築物衛生法）／煤煙濃度等測定業務（大気汚染防止法）
7月	危険物タンク等機密漏洩検査業務（消防法）／建築物定期検査業務（建築基準法）
8月	
9月	消防設備点検（消防法）／建築物防火設備点検（建築基準法）
10月	
11月	館内スポット清掃業務
12月	害虫駆除（建築物衛生法）／煤煙濃度等測定業務（大気汚染防止法）
1月	
2月	貯水槽洗浄および水質検査業務（水道法）／浄化槽汚泥汲み取り（浄化槽法）
3月	消防設備総合点検（消防法）

2. 養護老人ホーム「千寿荘」 利用定員 78人（生活管理指導短期宿泊事業分(2人)含む）

職員の配置状況（期末日時点）

職 種	勤 務 状 況	員 数	常 勤 換 算 数
施 設 長	常 勤 兼 務	1 人	0. 3 人
主任生活相談員	常 勤 兼 務	1 人	0. 9 人
生 活 相 談 員	常 勤 兼 務	2 人	1. 1 人
主 任 支 援 員	常 勤 兼 務	1 人	0. 5 人
支 援 員	常 勤 兼 務	14 人	1. 5 人
	非 常 勤 兼 務	2 人	— 人
看 護 職 員	常 勤 兼 務	3 人	1. 2 人

週課表、年間の行事等実施状況

週課表（養護老人ホーム）

曜	月	火	水	木	金	土	日	備考
行事	嘱託医往診	入浴日	集団リハ／おやつ	集団リハ	入浴日 （移動スーパーマーケット（隔週））			【月例行事】 入居者懇談会（意見交換会） 体重、血圧測定 誕生日会 シーツ交換（月2回+随時） 【その他】 クラブ活動（園芸、レク、カラオケ唱歌、手芸、美術）

年間行事（養護老人ホーム）

月	予定	月	予定
4月	お花見外出	10月	地域保育園との芋ほり体験交流会 遠足（アドベンチャーワールド）
5月		11月	ハロウィンイベント 地域小学校学年発表会（新二まつり）
6月	ホテル観賞会	12月	クリスマス会・忘年会 遠足（エビカニ水族館）
7月		1月	
8月	夕涼み会	2月	節分会 地域小学校との交流会
9月	敬老行事	3月	

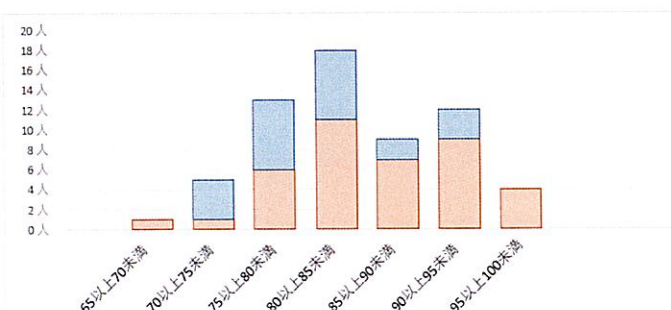
利用者の状況（期末日時点）

現在数

措置入所者	62人
うち、入院者の数	3人
ショートステイ利用中	0人
在館者合計	62人

年齢階層別人数

年齢階級	男性	女性	合計
60歳以上 65歳未満	0人	0人	0人
65歳以上 70歳未満	0人	1人	1人
70歳以上 75歳未満	4人	1人	5人
75歳以上 80歳未満	7人	6人	13人
80歳以上 85歳未満	7人	11人	18人
85歳以上 90歳未満	2人	7人	9人
90歳以上 95歳未満	3人	9人	12人
95歳以上 100歳未満	0人	4人	4人
100歳以上 105歳未満	0人	0人	0人
105歳以上 110歳未満	0人	0人	0人
合計	23人	39人	62人

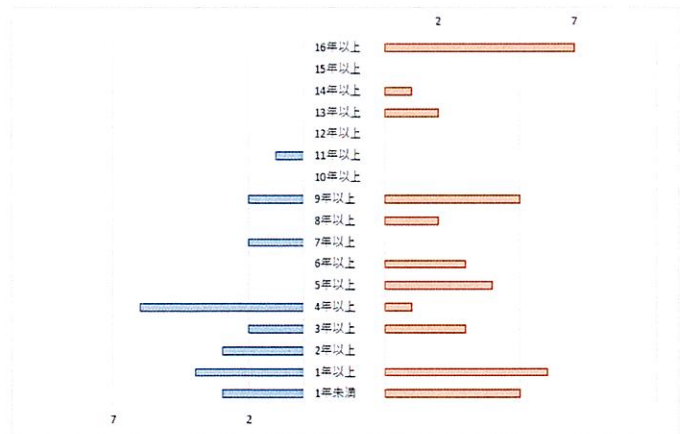


平均年齢	男性 80歳11ヶ月
	女性 85歳4ヶ月
	全体 83歳8ヶ月

居住歴階層別人数

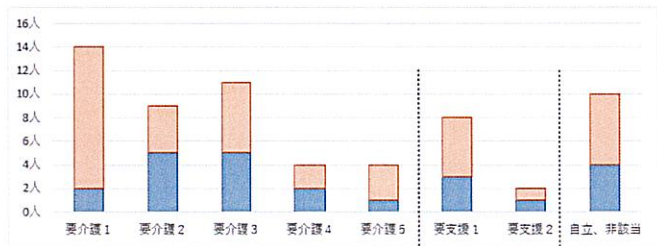
居住期間	男性	女性	合計
1年未満	3人	5人	8人
1年以上 2年未満	4人	6人	10人
2年以上 3年未満	3人	0人	3人
3年以上 4年未満	2人	3人	5人
4年以上 5年未満	6人	1人	7人
5年以上 6年未満	0人	4人	4人
6年以上 7年未満	0人	3人	3人
7年以上 8年未満	2人	0人	2人
8年以上 9年未満	0人	2人	2人
9年以上 10年未満	2人	5人	7人
10年以上 11年未満	0人	0人	0人
11年以上 12年未満	1人	0人	1人
12年以上 13年未満	0人	0人	0人
13年以上 14年未満	0人	2人	2人
14年以上 15年未満	0人	1人	1人
15年以上 16年未満	0人	0人	0人
16年以上	0人	7人	7人
合 計	23人	39人	62人

平均居住年数 男性 4年0ヶ月
女性 8年1ヶ月
全体 6年7ヶ月



介護度別人数

区分	男性	女性	合計
要介護1	2人	12人	14人
要介護2	5人	4人	9人
要介護3	5人	6人	11人
要介護4	2人	2人	4人
要介護5	1人	3人	4人
要支援1	3人	5人	8人
要支援2	1人	1人	2人
自立、非該当	4人	6人	10人
合計	23人	39人	62人



平均介護度 男性 1.804
女性 1.622
全体 1.690

※ 要介護度平均算出の基礎数値

要介護認定	数値	要介護認定	数値
要介護 1	1	要支援 1	0.375
要介護 2	2	要支援 2	
要介護 3	3		
要介護 4	4		
要介護 5	5		

入居者の動静（ショートステイ除く）

令和6年度中に入居された人	8人	
令和6年度中に退居された人	12人	<内訳> 死亡 7人 介護施設等への転所 0人 在宅復帰 0人 その他 5人

稼働状況

項目	年間延べ人数	稼働率
(a) 被措置者の在籍状況	23,681人	85.37%
(b) (a)のうち、入院者を除く稼働状況	21,701人	78.23%

項目	年間延べ人数	稼働率
(c) ショートステイ稼働状況	15人	2.05%

3. ケアハウス「神島」 利用定員 15人

職員の配置状況（期末日時点）

職 種	勤 務 状 況	員 数	常 勤 換 算 数
施 設 長	常 勤 兼 務	1人	0.3人
生 活 相 談 員	常 勤 専 従	1人	1.0人
介 護 職 員	常 勤 専 従	2人	2.0人

週課表、年間の行事等実施状況

週課表（ケアハウス）

曜	月	火	水	木	金	土	日	備考
行事	嘱託医往診	入浴日	集団リハ／おやつ	集団リハ	入浴日 （移動スーパーマーケット（隔週））			【月例行事】 体重、血圧測定 誕生日会 シーツ交換（月2回+随時） 【その他】 クラブ活動（園芸、レク、カラオケ唱歌、手芸、美術）

年間行事（ケアハウス）

月	予定	月	予定
4月	お花見イベント	10月	地域保育園との芋ほり体験交流会 遠足（白浜町内リゾートホテル）
5月	お買い物外出	11月	ハロウィンイベント 地域小学校学年発表会（新二まつり）
6月		12月	クリスマス会・忘年会
7月		1月	
8月	夕涼み会	2月	節分会 地域小学校との交流会
9月	敬老行事	3月	

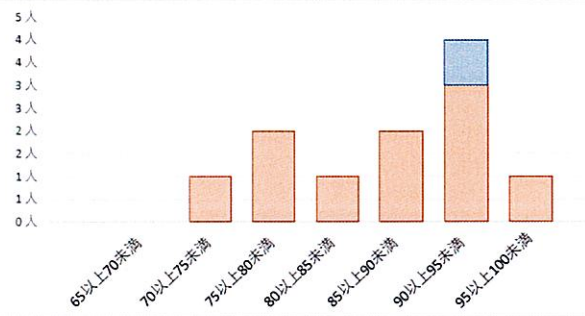
利用者の状況（期末日時点）

現在数

入居者	11人
うち、入院者の数	0人
在館者合計	11人

年齢階層別人数

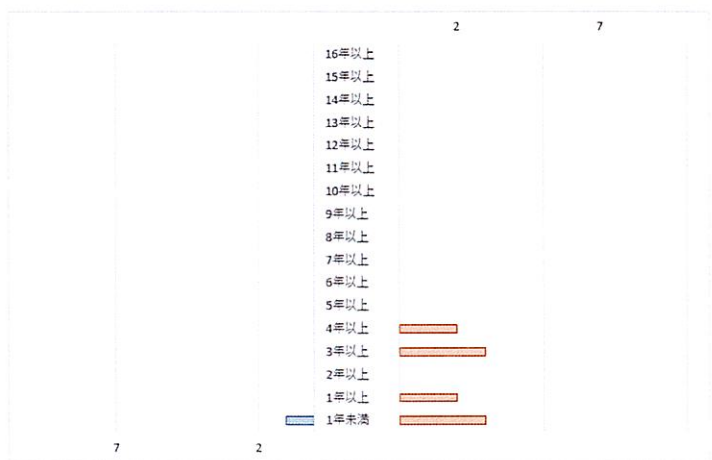
年齢階級	男性	女性	合計
60歳以上 65歳未満	0人	0人	0人
65歳以上 70歳未満	0人	0人	0人
70歳以上 75歳未満	0人	1人	1人
75歳以上 80歳未満	0人	2人	2人
80歳以上 85歳未満	0人	1人	1人
85歳以上 90歳未満	0人	2人	2人
90歳以上 95歳未満	1人	3人	4人
95歳以上 100歳未満	0人	1人	1人
100歳以上 105歳未満	0人	0人	0人
105歳以上 110歳未満	0人	0人	0人
合計	1人	10人	11人



平均年齢	男性	94歳4ヶ月
	女性	85歳10ヶ月
	全体	86歳7ヶ月

居住歴階層別人数

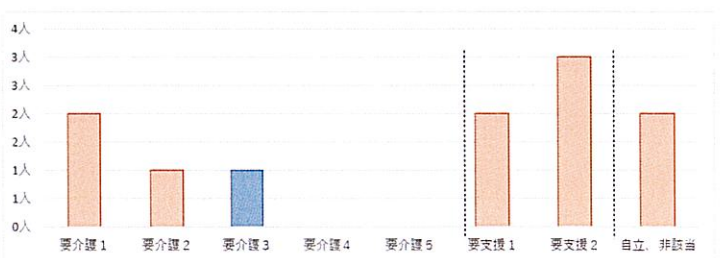
居住期間	男性	女性	合計
1年未満	1人	3人	4人
1年以上 2年未満	0人	2人	2人
2年以上 3年未満	0人	0人	0人
3年以上 4年未満	0人	3人	3人
4年以上 5年未満	0人	2人	2人
5年以上 6年未満	0人	0人	0人
6年以上 7年未満	0人	0人	0人
7年以上 8年未満	0人	0人	0人
8年以上 9年未満	0人	0人	0人
9年以上 10年未満	0人	0人	0人
10年以上 11年未満	0人	0人	0人
11年以上 12年未満	0人	0人	0人
12年以上 13年未満	0人	0人	0人
13年以上 14年未満	0人	0人	0人
14年以上 15年未満	0人	0人	0人
15年以上 16年未満	0人	0人	0人
16年以上	0人	0人	0人
合計	1人	10人	11人



平均居住年数	男性	0年4ヶ月
	女性	2年3ヶ月
	全体	2年1ヶ月

介護度別人数

区分	男性	女性	合計
要介護1	0人	2人	2人
要介護2	0人	1人	1人
要介護3	1人	0人	1人
要介護4	0人	0人	0人
要介護5	0人	0人	0人
要支援1	0人	2人	2人
要支援2	0人	3人	3人
自立、非該当	0人	2人	2人
合計	1人	10人	11人



平均介護度	男性	3.000
	女性	0.588
	全体	0.807

※ 要介護度平均算出の基礎数値

要介護認定	数値	要介護認定	数値
要介護1	1	要支援1	0.375
要介護2	2	要支援2	
要介護3	3		
要介護4	4		
要介護5	5		

稼働状況

項目	年間延べ人数	稼働率
(a) 入居者の在籍状況	3,899人	71.21%
(b) (a) のうち、入院者を除く稼働状況	3,829人	69.94%

入居者の動静

令和6年度中に入居された人	4人	
令和6年度中に退居された人	2人	<内訳> 死亡 0人 介護施設等への転所 2人 在宅復帰 0人 その他 0人

4. たきの里地域福祉交流センター

たきの里と地域住民との交流の場として、位置づけています。

現在、同センターでは、たきの里へのボランティア、福祉職場体験（福祉の仕事チャレンジ）、教育職員免許法の特例に基づく介護等体験の受け付けのほか、触法少年更生のための補導委託の受け入れや、地域保育園や小中学校との交流、施設見学や研修などの受け入れをおこなっております。

公益事業

5. 居宅介護支援事業

職員の配置状況（期末日時点）

職 種	勤 務 状 況	員 数	常 勤 換 算 数
管 理 者 兼 介護支援専門員	常 勤 専 従	1 人	1. 0 人

利用者の状況

月毎利用請求実績

	要介護度区分		合計
	介護	予防	
4月	18件	17件	35件
5月	18件	17件	35件
6月	18件	17件	35件
7月	18件	18件	36件
8月	17件	18件	35件
9月	17件	18件	35件
10月	17件	18件	35件
11月	17件	19件	36件
12月	17件	19件	36件
1月	18件	19件	37件
2月	18件	20件	38件
3月	17件	20件	37件

居宅介護支援事業所の経営課題

当事業所は介護事業所に属さず、純粹にプラン作成に当たれるところではありますが、運営採算的には課題があります。運営方針の再検討が課題であると考えます。

6. 養護老人ホーム千寿荘特定施設入居者生活介護事業所 利用定員 44人

職員の配置状況（期末日時点）

職 種	勤 務 状 況	員 数	常 勤 換 算 数
管 理 者	常 勤 兼 務	1人	0.6人
計画作成担当者	常 勤 専 従	1人	1.0人
生 活 相 談 員	常 勤 兼 務	2人	1.1人
介 護 職 員	常 勤 兼 務	19人	14.5人
	非 常 勤 兼 務	2人	— 人
看 護 職 員	常 勤 兼 務	3人	1.8人
	非 常 勤 専 従	1人	0.6人
機能訓練指導員	常 勤 兼 務	1人	0.3人

利用者数と稼働状況

特定施設サービス利用者数

年	月	合計請求 件数	延べ利用人数							
			合計	要介護					要支援	
				要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援Ⅰ	要支援Ⅱ
令和6年	4月	37件	1,086人	300人	330人	235人	131人	90人	0人	0人
	5月	35件	1,074人	310人	341人	206人	124人	93人	0人	0人
	6月	36件	1,018人	330人	300人	148人	150人	90人	0人	0人
	7月	38件	1,135人	351人	341人	195人	124人	124人	0人	0人
	8月	36件	1,109人	274人	339人	186人	186人	124人	0人	0人
	9月	36件	1,059人	270人	309人	180人	180人	120人	0人	0人
	10月	36件	1,079人	310人	279人	217人	179人	94人	0人	0人
	11月	36件	1,021人	300人	270人	221人	140人	90人	0人	0人
	12月	34件	1,038人	243人	217人	310人	144人	93人	0人	31人
令和7年	1月	35件	1,017人	182人	279人	310人	128人	93人	0人	25人
	2月	37件	986人	252人	224人	280人	144人	84人	0人	2人
	3月	36件	1,070人	282人	248人	310人	106人	93人	0人	31人
合計			12,692人	3,404人	3,477人	2,798人	1,736人	1,188人	0人	89人

年間述べ定員数

〔 44人×365日 〕

16,060 人

年間稼働率

$\left(\frac{\text{年間利用者数}}{\text{年間定員数}} \times 100 \right)$

79.03 %

消防訓練の一幕（消防署職員による消火講習）



訪問理容による出張カラー、カット



移動型スーパーマーケット(隔週)



クラブ活動の様子(手芸・園芸 etc.)



保育園児との
サツマイモ掘り体験交流会を開催



家族や地域住民をお招きしての
夕涼み会



敬老祝賀式典
&
お楽しみ演芸会



令和6年度 たきの里1年間の様子



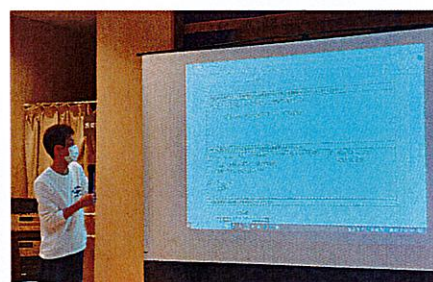
遠足
白浜のリゾートホテルでお食事会



遠足 白浜アドベンチャーワールド



新庄総合公園へ外出



職員資質向上のための研修会

〔 新任職員オリエンテーション、感染 BCP 訓練、
web会議 多数 〕





クリスマス会



入居者懇談会 意見交換



介護予防リハビリ体操



入居者預かり金出納チェック



節分会



地域公立小学校との交流